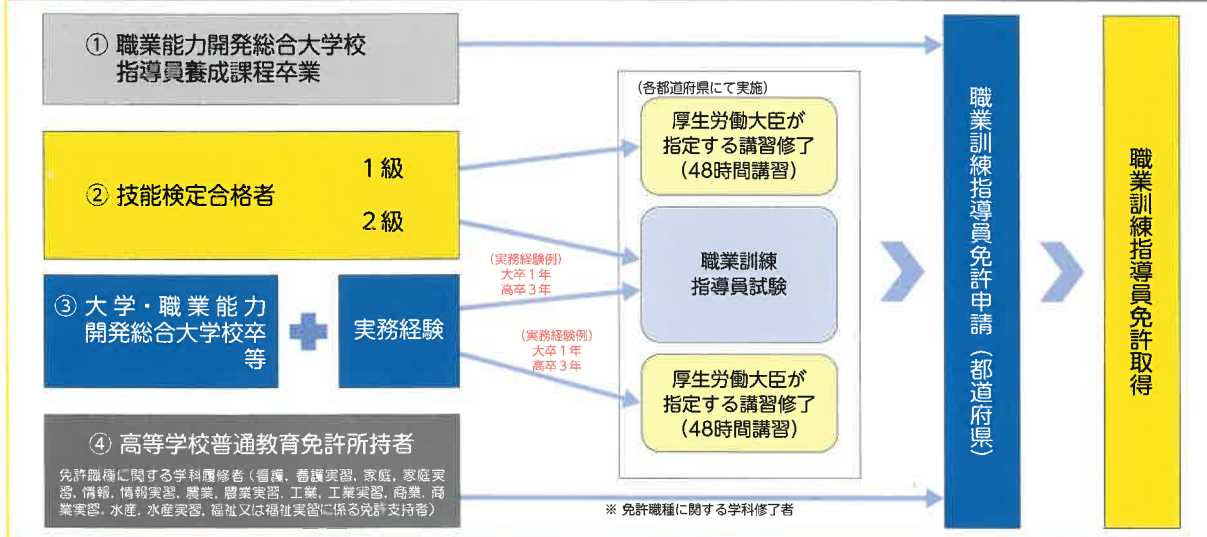


# chapter 3 作業専門官への道

— 職業訓練指導員免許を取得するには —

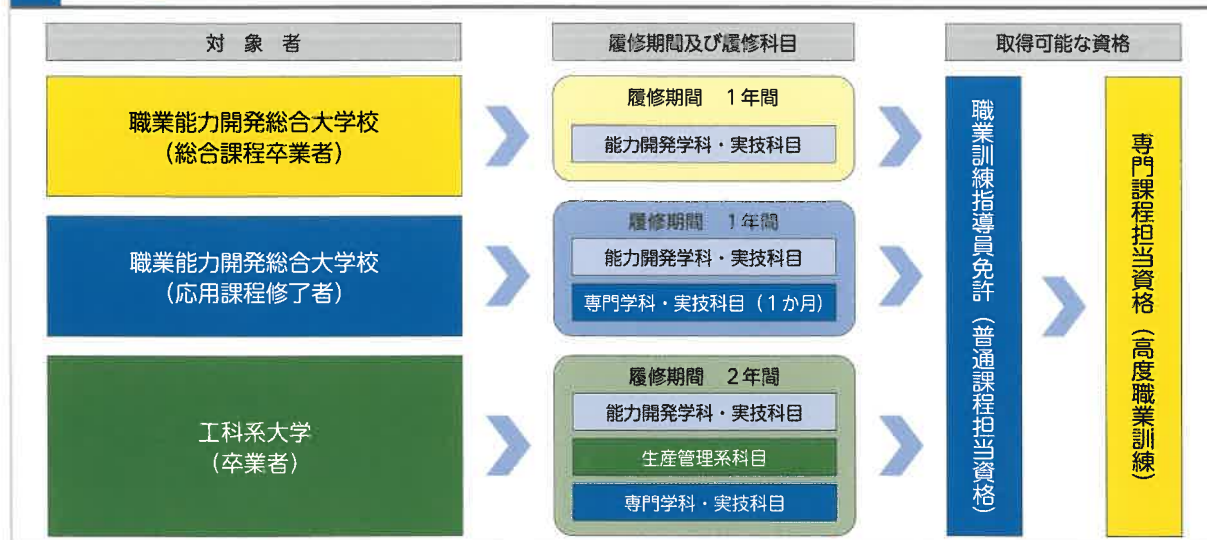
職業訓練指導員になるためには、「職業訓練指導員免許」を取得し、職業能力開発施設を運営する機関が実施する採用試験を受験し、採用されることが必要です。職業訓練指導員免許の取得方法には多様なコースが設けられていますが、このうち主な取得方法は、以下のとおりです。

## 1 職業訓練指導員免許を取得する主なコース



「職業訓練指導員免許」は、職業能力開発総合大学校で実施する「長期養成課程」のうち「指導員養成課程」を修了する、又は「短期養成課程」の能力審査に合格する、あるいは都道府県で実施する職業訓練指導員試験に合格する等により、取得が可能です。このうち、職業能力開発総合大学校の「長期養成課程」は、上表の「指導員養成課程」のほか、以下のコースもあります。

## 2 職業訓練指導員免許取得コース（職業能力開発総合大学校の「長期養成課程」）



## chapter 4 問い合わせ先 詳細は以下の問い合わせ先までご連絡ください

法務省広島矯正管区 職員課 ☎ 082-223-8198

— 作業専門官（国家公務員 法務技官）募集中 —

# 作業専門官 になろう。

— 作業専門官のしおり —



「ものづくり」の喜びを、  
「更生」のちからに。

本誌では作業専門官のあれこれをご紹介します。

- chapter 1 作業専門官とは・・・  
作業専門官の待遇、業務内容など
- chapter 2 先輩たちからのメッセージ  
・尾道刑務支所 土生 技官  
・岩国刑務所 田口 技官  
・岡山刑務所 堀 技官
- chapter 3 職業訓練指導員免許の取得方法
- chapter 4 問い合わせ先



# chapter 1

## 作業専門官とは…

— 作業専門官の待遇、業務内容など —

作業専門官は、刑事施設（刑務所，少年刑務所又は拘置所）において，被収容者に対する作業教育，職業訓練等の指導並びに作業の安全衛生及び企画等の業務に従事する，国家公務員です。

### ■待遇

- ・一般の国家公務員に適用される行政職俸給表（一）に比べ，12%程度給与水準が高い公安職俸給表（一）が適用されるほか，各種手当（扶養手当，住居手当，通勤手当，期末・勤勉手当，超過勤務手当等）が支給されます。
- ・宿舎は勤務先の近隣に設けられており，公安職俸給表適用職員の特例により，原則として宿舎費は無料です。
- ・休暇制度として，年間20日の年次休暇のほかに，病気休暇，特別休暇及び介護休暇の制度が設けられています。
- ・共済組合の福利厚生制度が利用できます。

### ■勤務地

- ・勤務地は，原則として，全国の刑事施設になります。また，国家公務員であり，人事管理上の理由等から，転勤の可能性もあります。

### ■研修制度

- ・作業専門官の仕事には，被収容者の人権に関する理解はもちろん，被収容者の指導を適正かつ効果的に行うための知識と技能が求められます。新たに作業専門官として採用されると，採用された刑事施設と矯正研修所において初等科研修を受け，これらの知識・技能を身に付けることとなります。また，この他にも，作業専門官としての専門性を向上させるための研修制度が多数設けられています。

### ■キャリア・アップ制度

- ・能力や希望に応じて，任用研修課程中等科，高等科への道が開かれており，全国には，多数の作業専門官が，幹部職員として活躍しています。

### ■応募資格

日本国籍を有すること/国家公務員法第38条に該当しないこと/公募職種に関連する職業能力開発促進法に定める技能士又は職業訓練指導員免許を取得している方（詳細は別表参照）/前記と同等以上の資格又は技能を有していると認められる方

※ただし，大学工学部等の専門学校又は職業能力開発促進法に定める職業能力開発総合大学校長期課程を卒業（見込みを含む）していない方は，相応の実務等の経験が必要となります。

# chapter 2

## 先輩たちからのメッセージ

### ■尾道刑務支所 土生 晃裕 技官（H29採用）

大学で学んでいた頃から，作業専門官という職業は知っていましたし，興味はありました。その後，作業専門官の募集案内が回ってきて，その時初めて地元の尾道に刑務所があることを知りました。応募要件には職業訓練指導員免許とあったので，大学で指導員免許を取得しておいて本当に良かったです。

刑務所で働くことについて，自分の中に不安がなかったと言えば嘘になります。でも，作業専門官として先に働いていた大学の先輩から仕事内容などを聞くことができ，大きな違和感もなく働き始めることができました。

採用からまだ2年ほどですが，やっぱり人に教えることが好きなので，将来的には職業訓練を担当し，技術的な指導をしたいと思っています。

### ■岩国刑務所 田口 光美 技官（H24採用）

受刑者は学生とは違い，自らの意思で作業をしている訳ではないところに指導の難しさを感じます。

それでも，中には「社会に帰ったら洋裁をやりたい」と言ってくれる受刑者もいて，刑務作業を通して洋裁に興味を持ってくれたことが嬉しく，やりがいを感じます。

仕事中はストレスを感じることもありますが，職場の同僚に恵まれたお陰で仕事を続けていくことができました。

岩国刑務所では，刑務官もそれ以外の様々な職種の人たちも皆同じ方向を向いて仕事に取り組んでいて，色々なアドバイスをもらえるので助かっています。また，研修を通して知り合った全国各地の刑務所に勤務する作業専門官の存在も心強いです。

いつか後輩ができたなら，指導するというよりは，自分も一緒に悩みながら成長していけたらいいなと思っています。

### ■岡山刑務所 堀 安富 技官（S58採用）

作業専門官はクリエイティブな職業だと思います。ものづくりに携わり，受刑者にもものづくりの楽しさ，喜び，大切さを教え，受刑者とともに良い製品を完成させたときの達成感は何物にも変えがたい喜びです。

自分が指導した受刑者が釈放される際は，いつも後ろ姿を見送るようにしています。彼らが社会復帰していく姿を見た時は，作業専門官をやっていた良かったなと思います。本年度末で定年を迎えますが，自分が選んだ仕事に間違いはなかったとつくづく感じています。

作業専門官の仕事は，オールマイティーな能力が求められますが，何よりもものづくりが好きで，人にもものづくりの楽しさを教えられる，そんな人に入ってきてもらいたいと思っています。